

所 属	健康福祉部 保健医療課		
担当(係)名	地域保健・健康増進担当	内線	2548

新 がん検診の推進

< ふるさとぎふ再生基金事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
11,398	国庫 10,110	委託料 9,303 (研修会、普及啓発)
(前年度 0)	繰入金 1,288	

2 背景・現状

平成19年度岐阜県の死因別死亡数に占める「がん」の割合は29.0%で、死因別死亡割合の第一位を占めており、年代別にみても40～84歳における死因の第一位は「がん」である。

一方で、地域保健・健康増進事業報告による平成19年度の各がん検診受診率は、胃がん14.3%、肺がん27.7%、大腸がん20.9%、子宮がん19.0%、乳がん21.0%となっており、受診率向上を図る必要がある。

3 事業目的

がん検診受診率の向上により、がんの早期発見・早期治療に資するとともに、治療負担の軽減による本人及び家族のQOL（生活の質）の向上を図る。

また、平成21年度から県内各市町村において女性特有のがん検診推進事業（ 1 ）が実施され、女性が罹患する確率が高い乳がん（ 2 ）に対する検診希望者の増加が見込まれることから、マンモグラフィ読影医師の研鑽により検診の受け皿の確保を図り、がんの早期発見・早期治療につなげる。

- 1 女性特有のがん検診推進事業：国の補助を受けて市町村が実施する事業で、女性特有のがんである乳がんと子宮頸がん検診の受診勧奨策として検診の無料クーポン券と検診手帳を配布する事業。
- 2 女性のがん罹患率：県内のがん罹患状況に関する最新の平成17年次集計によれば、女性が罹患したがんの第一位が乳がんである。

4 事業概要

産官学民医の連携、協働によるがん検診受診率向上のための普及啓発

がん検診受診促進企業連携事業 10,110千円（国10 / 10）

県内のマンモグラフィ読影医師を対象とした研修会の開催

岐阜県乳がん検診推進事業 1,288千円 < ふるさとぎふ再生基金事業 >

(款) 4 衛生費	(項) 4 保健予防費	(目) (5) 成人病予防費
(明細書事業名)	がん対策費	
	がん検診推進事業費	
	岐阜県乳がん検診推進事業費	